

EUにおける音声接続料の規制について

2020年6月2日

EUにおける着信接続料規制（Pure LRIC導入の背景）

■ 2009年の着信接続料勧告（Pure LRIC導入）の背景は以下のとおり。

- それまで各国の接続料は、基本的に各国規制機関の判断によって規制されてきた。
※ **着信ボトルネックに基づく接続料規制の考え方は従前よりほとんどの国で導入済み**
- 欧州委員会は、接続料水準は低廉化傾向にあるものの、特に**携帯接続料については依然として高い水準にあり、また加盟国間でそれぞれ異なる水準が適用されている**ことに問題があると認識。
- 欧州委員会は、こうした状況は**各国が異なる接続料規制措置を進めている点に起因している**とし、以下のような問題点を挙げている。

1. EU内の市場統一化に向けた進展を阻害している。
2. 加盟国間の競争や新たなサービスの進展を阻害している。
3. **参入期間が長い大規模事業者を優遇する措置**となっている（小規模事業者から大規模事業者へ流れるトラフィック量の方が相対的に多いため）
4. **固定・携帯間の競争を阻害し、結果的に固定事業者と、連結する携帯事業者間の内部相互補助**となっている。
5. **次世代ネットワークへの投資や固定移動融合（FMC）等の展開を阻害**している。
6. 結局、**小売料金の高止まり**につながっている。

- 上記のような問題点が顕在化していることから、欧州委員会は各規制機関に対して、**接続料規制に関する明確な原理原則を共有**すべく、規制機関の最大限の考慮を求める勧告として提示した。

EUにおける着信接続料規制（Pure LRIC導入の目的・期待効果）

- 2009年の着信接続料勧告（Pure LRIC導入）の目的・期待効果は以下のとおり。

<目的>

- 接続料水準を引き下げ、競争促進や消費者便益の向上を目指すこと
 - 携帯接続料について、当時の欧州平均8.55ユーロセントが2012年末には1.5～3ユーロセントまで低廉化することを期待（65%～80%の低廉化）

<期待された効果>

産業への効果

- 短期的には、携帯産業において約40億ユーロのキャッシュフロー/収益の低下を想定。うち約20億ユーロは固定事業者の増益として相殺される。
- 中長期的に見れば、更なる競争の進展により、効率性や革新性を促進するインセンティブを誘発し、新たな収益機会が期待される。
- 事業者は、加盟国内の国境を越えた事業展開や投資を行い易くなる。
- 固定事業者から携帯事業者への内部相互補助を回避。
- 大規模事業者と小規模事業者の間におけるトラヒックの非均衡性に起因する財政的インパクトを最小化。

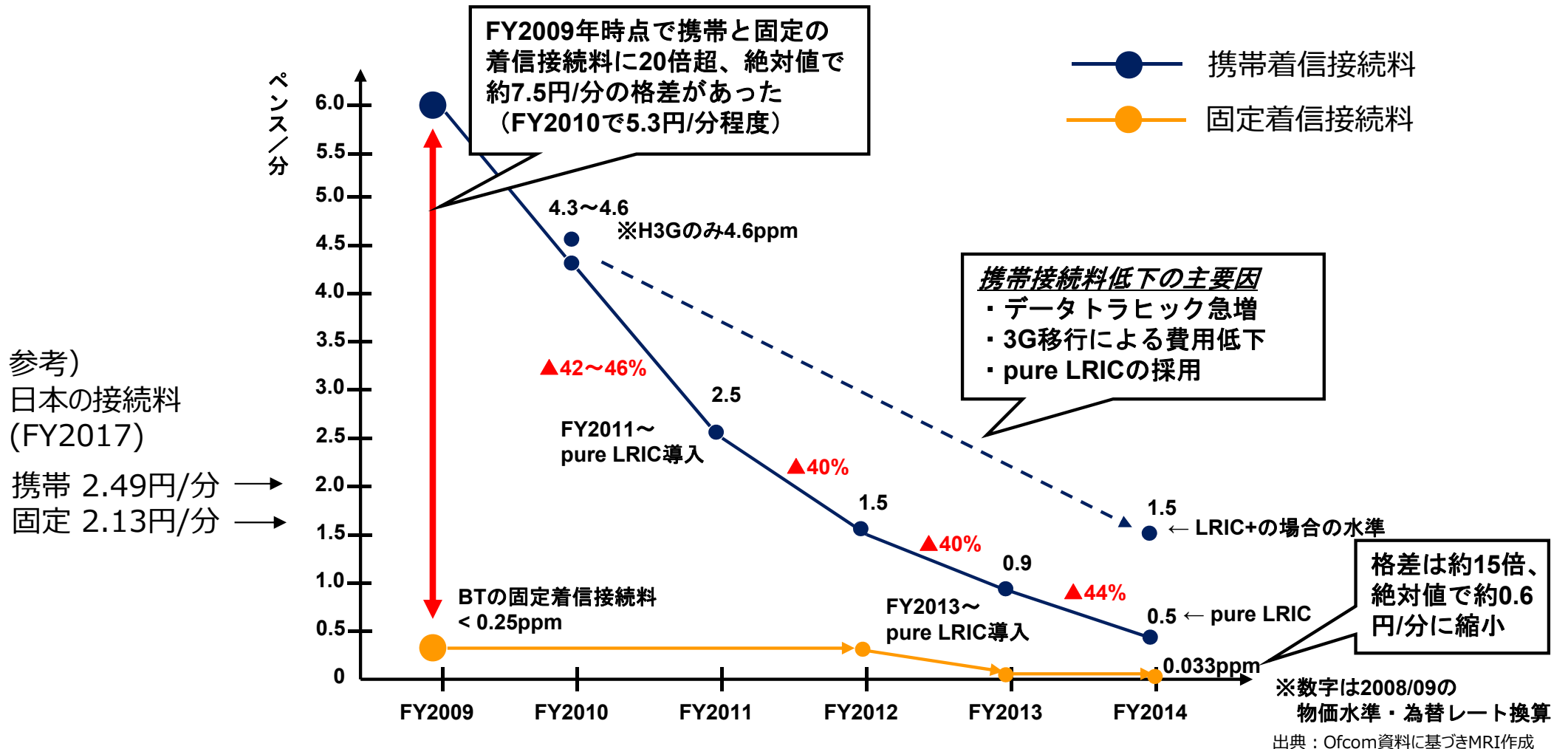
消費者への効果

- 約20億ユーロの消費者便益の向上が見込まれる。
- 競争促進により、欧州全域において料金の低廉化が進展し、低消費ユーザの解約等を防止する。
- FMCサービス等新たな革新的サービスが登場し、消費者の選択肢が広がる。

EUの動向 (pure LRIC導入の影響)

■ 英国におけるpure LRIC導入の事例 (携帯・固定格差)

- pure LRIC導入により、携帯着信接続料水準はFY2010起点の4年間で約9割低減する形となった。同期間に**固定・携帯の着信接続料格差(絶対値)**は約**1/9**になった。

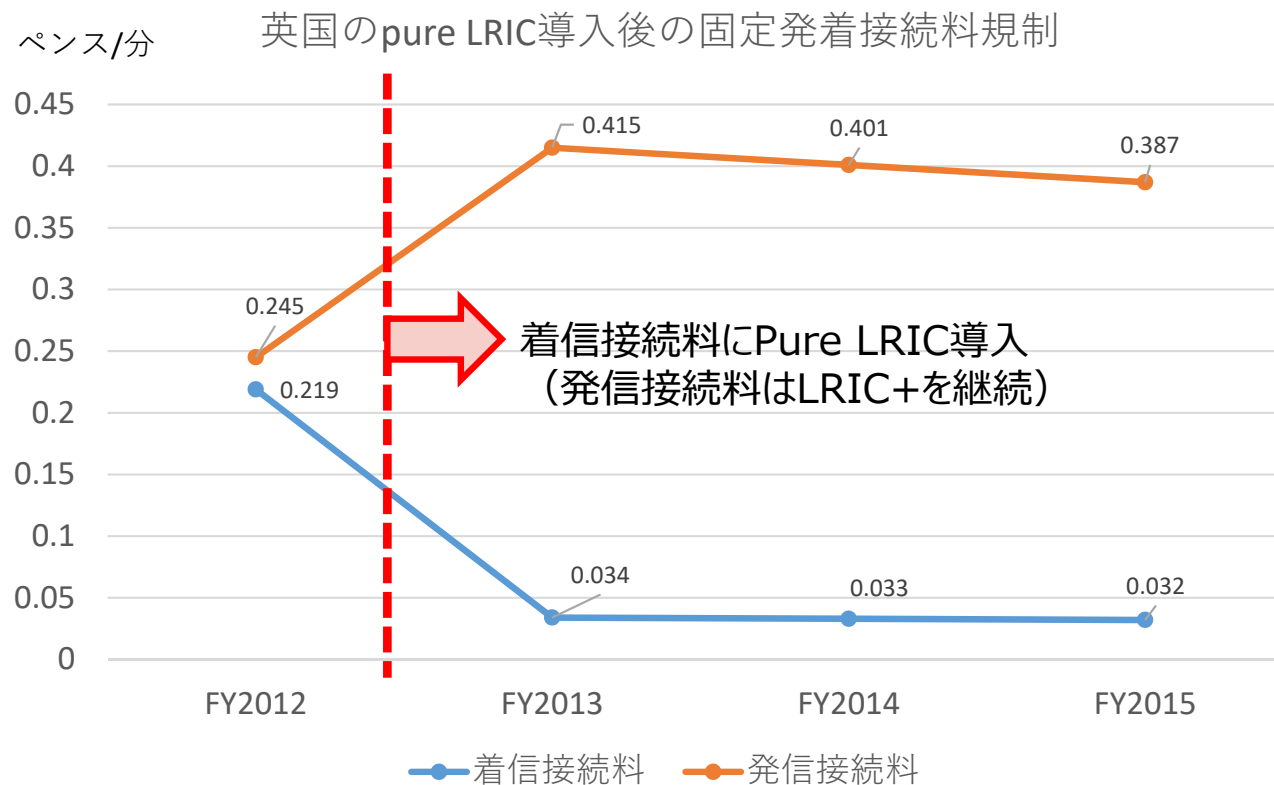


EUの動向（pure LRIC導入の影響）

■ 英国におけるpure LRIC導入の事例（固定の発着接続料）

- 固定着信接続料にpure LRICが導入された際には、発信接続料において共通費の追加回収が認められたため、固定発信接続料の上限は一時的に上昇した(*)

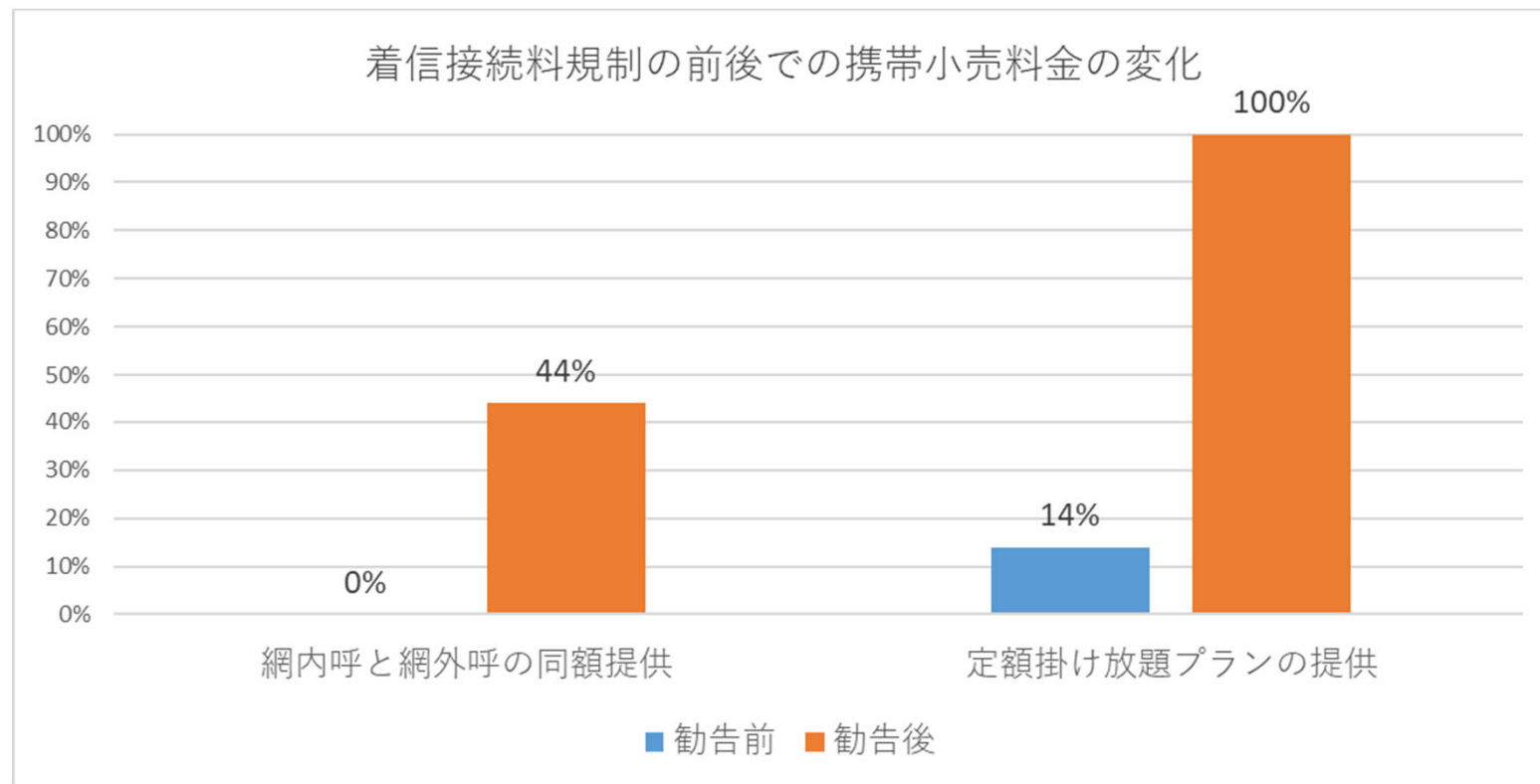
(*)プライスカップ規制において、FY2013のX値が「-71.3%」という大きな負の値に設定された



※その後、発信接続料の料金規制は撤廃されている

EUの動向（pure LRIC導入の影響）※再掲

- Pure LRIC方式の導入により、EU諸国では携帯の小売料金プランに変化が見られた。
 - 接続料の低廉化により、網内呼と網外呼の料金差が解消される傾向が見られた。
 - 通話のオールネット定額掛け放題プランの提供が普及した（現在では一般化している）。



※数字は各国規制当局へのアンケートで、それぞれの提供状況について「はい」と回答した国の比率

出典：「Assessment of the 2009 Termination Rates Recommendation and costing methodologies for estimating termination rates」(TERA Consultants)